

# 令和7年度 沖縄県ハンセン病問題解決推進協議会

日時：令和8年1月7日（水）14:00～16:00

場所：沖縄県教職員共済会館「八汐荘」屋良ホール

## 次 第

### 1 沖縄県挨拶

保健医療介護部長 糸数 公 14:00～14:05

### 2 ハンセン病回復者からのコメント

ハンセン病回復者の会 平良 仁雄 14:05～14:15

### 3 議事

(1) 各作業部会からの報告について（資料1） 14:15～14:45

① 生活支援部会に関すること

② 啓発推進部会に関すること

(2) 第2回 沖縄県ハンセン病問題シンポジウムの開催について（資料2～4）  
14:45～15:45

(3) その他 15:45～16:00

### 4 閉会

#### 〈配付資料〉

- |   |                                  |
|---|----------------------------------|
| 1 | 次第・出席者名簿                         |
| 2 | 資料1 各作業部会の開催状況                   |
| 3 | 資料2 「第2回沖縄県ハンセン病問題シンポジウム」実施要綱    |
| 4 | 資料3 「第2回沖縄県ハンセン病問題シンポジウム」プログラム   |
| 5 | 資料4 「第2回沖縄県ハンセン病問題シンポジウム」チラシ     |
| 6 | 参考資料1 沖縄県ハンセン病問題解決推進協議会設置要綱      |
| 7 | 参考資料2 ～生活支援事業のご案内～チラシ            |
| 8 | 参考資料3 「第2回沖縄県ハンセン病問題シンポジウム」実施報告書 |
| 9 | 宮古南静園版リーフレット                     |

令和7年度沖縄県ハンセン病問題解決推進協議会 出席者名簿

区分	所属	職名	氏名	備考
1	沖縄ハンセン病回復者の会	共同代表	平良 仁雄	
2	沖縄ハンセン病回復者の会	事務局長	神谷 正和	
3	ハンセン病回復者等 沖縄愛楽園自治会	会長	小底 京子	オンライン
4	宮古南静園入所者自治会 (宮古退所者の会 代表)	連絡員代行	知念 正勝	オンライン
5	ハンセン病回復者家族		※氏名非公表	
6	療養所 国立療養所 沖縄愛楽園	園長	野村 謙	オンライン
7	国立療養所 宮古南静園	園長	松原 洋孝	オンライン
8	ハンセン病問題ネットワーク沖縄	事務局長	岸本 雄志	
9	支援団体 ハンセン病と人権市民ネットワーク宮古	共同代表	亀濱 玲子	
10	公益財団法人沖縄県ゆうな協会	理事長	小渡 有明	(代理) 上原 孝夫 事務局長
11	専門職団体 沖縄県ソーシャルワーカー協議会 (一般社団法人沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 理事)		新垣 哲治	(代理) 樋口 美智子 (オンライン)
12	学識経験者 琉球大学人文社会学部	教授	森川 恭剛	協議会会長
13	沖縄弁護士会 (ハンセン病家族訴訟弁護団)	弁護士	神谷 誠人	欠席 (生活支援部会長)
14	行政機関 教育庁県立学校教育課	課長	屋良 淳	(代理) 伊志嶺 周 班長
15	保健医療介護部地域保健課	課長	國吉 聡	

〈オブザーバー〉

1	療養所	沖縄愛楽園交流会館	学芸員	鈴木 陽子	啓発推進部会長 (辻学芸員のみオンライン)
2			学芸員	辻 央	
3	支援団体	ハンセン病問題ネットワーク沖縄		長谷 暢	
4		ハンセン病と人権市民ネットワーク宮古	事務局長	島尻 誠	
5	行政機関	厚生労働省健康・生活衛生局難病対策課	課長補佐	岩倉 慎	オンライン
6		法務省那覇地方法務局人権擁護課	課長	渡名喜 幹夫	オンライン
7		教育庁義務教育課	指導主事	富川 淳	オンライン

〈事務局等〉

1	行政機関	保健医療介護部	部長	糸数 公	
2		保健医療介護部地域保健課	班長	長濱 直子	事務局
3		保健医療介護部地域保健課	主任	与那覇 佑	事務局

## 各作業部会の開催状況

※前回協議会以降の開催

	生活支援部会	啓発推進部会
令和6年度	第1回目 令和7年3月10日 ○生活支援事業の対象拡大について	第2回目 令和7年3月6日 ○宮古南静園版リーフレットの作成 ○第1回シンポジウムの実施報告
令和7年度	(調整中)	第1回目 令和7年4月22日 ○学校における今後のハンセン病問題 学習の取組について ○第2回シンポジウムで取り上げる 内容の検討  第2回目 令和7年7月16日 ○第2回シンポジウムたたき台について  第3回目 令和7年8月1日 ○第2回シンポジウムたたき台について

## 「第 2 回沖縄県ハンセン病問題シンポジウム」実施要綱

## 1. 目的：

ハンセン病問題に対する偏見・差別を解消し、ハンセン病回復者やその家族が安心して豊かな生活を営むことができる社会の実現を目指し、現状の課題を受け止め、それぞれの立場で何ができるか考える機会とするとともに、自分事として、人権を考える学びの場をつくることの可能性を模索し、包括的な差別解消への取組につながるよう人権学習の充実に資することを目的とする。

## 2. テーマ：ハンセン病問題の全面解決に向けて

～ハンセン病問題から考える・自分事として人権を学ぶために～

## 3. 日時：令和 8 年 2 月 8 日（日） 14：00～16：30

## 4. 会場：沖縄コンベンションセンター 会議棟 B1（220 席）

※ライブ配信も実施

## 5. 対象者：一般県民（特に、学校関係（教員・学生）、福祉関係、平和・人権関係等）

## 6. 費用：参加無料

## 7. 主催：沖縄県

## 8. 共催

沖縄県教育委員会、沖縄ハンセン病回復者の会、国立療養所沖縄愛楽園、沖縄愛楽園自治会、国立療養所宮古南静園、宮古南静園入所者自治会、宮古退所者の会、ハンセン病問題ネットワーク沖縄、ハンセン病と人権市民ネットワーク宮古、沖縄県ソーシャルワーカー協議会、公益財団法人沖縄県ゆうな協会

## 9. 後援

厚生労働省、那覇地方法務局、各市町村教育委員会、沖縄県市長会、沖縄県町村会、株式会社琉球新報社、株式会社沖縄タイムス社、NHK 沖縄放送局、琉球放送株式会社、琉球朝日放送株式会社、沖縄テレビ放送株式会社、宮古テレビ株式会社、宮古毎日新聞社、株式会社宮古新報、株式会社ラジオ沖縄、株式会社エフエム沖縄

# 「第2回沖縄県ハンセン病問題シンポジウム」プログラム

日時: 令和8年2月8日(日)14:00~16:30

場所: 沖縄コンベンションセンター 会議棟B1(220席) ※ライブ配信も実施

司会: 冨木かおり

	内 容	出 演	開始時刻	終了時刻	時間 (準備等含む)
1	開会の挨拶	沖縄県	14:00	14:02	0:02
2	報告「ハンセン病問題の解決に向け、今も残る課題とは」	ハンセン病回復者 平良 仁雄(たいら じんゆう)	14:02	14:10	0:08
3	取組報告「ハンセン病問題・課題への取組」	<b>進行</b> ・沖縄県ハンセン病問題解決推進協議会長 森川 恭剛(もりかわ やすたか)  ・沖縄県保健医療介護部長 糸数 公(いとかず とおる) ・ハンセン病回復者 神谷 正和(かみや まさかず)	14:10	14:20	0:10
4	基調講演「病み棄ての戻り道」	ハンセン病回復者 伊波敏男(いは としお)	14:20	15:30	1:10
5	パネルディスカッション 「人権を考え守る学びの場をつくるために ～教員と生徒が共に学び合うハンセン病問題学習の取組を通して～」	<b>ファシリテーター</b> ・沖縄県ハンセン病問題解決推進協議会長 森川 恭剛(もりかわ やすたか)  <b>パネリスト</b> ・ハンセン病回復者家族 O・M ※氏名非公表 ・沖縄愛楽園交流会館 鈴木 陽子(すずき ようこ) ・南城市立馬天小学校 米須 清貴(こめす せいぎ)	15:30	16:28	0:58
6	閉会の挨拶	ハンセン病回復者	16:28	16:30	0:02

# 第2回 沖縄県ハンセン病問題 シンポジウム

日時 2026  
**2/8**日 (13:30 開場)  
開会 14:00  
閉会 16:30

会場 沖縄コンベンションセンター  
- 会議棟B・B1 -

会場開催 & ライブ配信  
(事前申込不要) によるハイブリッド開催

- どなたでも入場いただけます。 ●団体(10名以上)での入場は、事前にお問い合わせください。
- 駐車場有(台数に限りがございます。できるだけ乗り合わせでのご来場にご協力ください。)

ライブ配信は  
こちらから▶



## シンポジウム

報告

「ハンセン病問題の解決に向け、今も残る課題とは」  
平良仁雄氏 (ハンセン病回復者)

「ハンセン病問題・課題への取組」

進行 沖縄県ハンセン病問題解決推進協議会長 森川恭剛氏

基調講演

「病み棄ての戻り道」 伊波敏男氏 (ハンセン病回復者)

パネル  
ディスカッション

「人権を考え守る学びの場をつくるために  
～教員と生徒が共に学び合うハンセン病問題学習の取組を通して～」

ファシリテーター 沖縄県ハンセン病問題解決推進協議会長 森川恭剛氏



ハンセン病問題に対する偏見・差別の解消や、ハンセン病回復者やその家族が安心して豊かな生活を営むことができる社会を目指し、現状の課題を受け止め、何ができるか考える機会とするとともに、自分事として人権を考える学びの場をつくることの可能性を模索し、包括的な差別解消につながるような人権学習の充実を図るためのシンポジウムを開催します。

ハンセン病問題について詳しく知りたい方は、左記の沖縄県ホームページをご覧ください。